

YouTube Script Pro 完全マスターガイド

目次

第1章：導入と設定

- 1-1. アプリのインポート方法
- 1-2. APIキーの設定と確認
- 1-3. 基本的な動作確認

第2章：バズる動画の作り方

- 2-1. 視聴者がクリックしたくなる企画の立て方
- 2-2. 離脱させない構成案の選び方
- 2-3. AIが書いた台本を面白くする編集術
- 2-4. クリック率が2倍になるサムネイルの作り方

第3章：プロ向けカスタマイズ

- 3-1. AIモデルの変更と最適化
- 3-2. プロンプトの改造と改善
- 3-3. ワークフローの拡張（多言語対応など）

第4章：よくある質問と回答（FAQ）

- 4-1. 台本が単調で面白くない
- 4-2. サムネイルのクオリティが低い
- 4-3. もっと長い動画の台本を作りたい

第5章：成功事例とベストプラクティス

- 5-1. 登録者数が10万人を突破したチャンネルの事例
- 5-2. 月間収益が100万円を超えたチャンネルの事例
- 5-3. YouTube Script Proを最大限に活用するための10のルール

第1章：導入と設定

1-1. アプリのインポート方法

1. Difyのダッシュボードで「アプリ」→「新しいアプリを作成」→「ワークフロー」を選択します。
2. 「ファイルからインポート」をクリックし、`Youtube台本制作.yml`を選択します。
3. インポートが完了すると、アプリ一覧に「YouTube Script Pro」が表示されます。

1-2. APIキーの設定と確認

- 本アプリは、Google AIとStability AIのAPIを利用します。
- Difyの「設定」→「モデルプロバイダー」で、両方のAPIキーが正しく設定されていることを確認してください。

1-3. 基本的な動作確認

1. アプリ一覧から「YouTube Script Pro」を選択し、「チャット」画面を開きます。
2. 以下の簡単なテーマを入力し、台本とサムネイルが生成されることを確認します。
3. **テーマ：**「犬の面白い習性トップ5」
4. 企画案、構成案の選択を求められたら、好きな番号を入力します。
5. 最終的な台本とサムネイル画像が生成されれば、設定は完了です。

第2章：バズる動画の作り方

2-1. 視聴者がクリックしたくなる企画の立て方

- **トレンドを掴む：** GoogleトレンドやX(Twitter)のトレンドを参考に、今話題になっているテーマを選びましょう。
- **ターゲットを絞る：** 「誰に」見てほしいのかを明確にすることで、企画がブレにくくなります。
- **意外な組み合わせ：** 「歴史×料理」「科学×恋愛」のように、一見関係なさそうなものを組み合わせると、ユニークな企画が生まれます。

2-2. 離脱させない構成案の選び方

- **冒頭で惹きつける：** 最初の15秒で、視聴者が「この動画は面白そうだ」と思うような、インパクトのある構成案を選びましょう。
- **テンポの良さ：** 話が冗長にならず、テンポよく進む構成案を選びましょう。
- **クライマックスがあるか：** 動画の最後に、盛り上がる部分（クライマックス）が用意されている構成案を選ぶと、視聴者の満足度が高まります。

2-3. AIが書いた台本を面白くする編集術

- **自分の言葉で話す：** AIが書いた台本を丸暗記するのではなく、自分の言葉で、感情を込めて話しましょう。
- **効果音やBGMを活用する：** 効果音やBGMを効果的に使うことで、動画の面白さが格段にアップします。
- **ツッコミを入れる：** AIが書いた台本に、あえてツッコミを入れることで、人間味が出て面白くなります。

2-4. クリック率が2倍になるサムネイルの作り方

- **文字は大きく、少なく：** サムネイルに入れる文字は、大きく、そして必要最低限にしましょう。
- **表情を豊かに：** 人物が写る場合は、喜怒哀楽がはっきりと分かる、豊かな表情の写真を選びましょう。

- **統一感を出す：** チャンネル全体で、サムネイルの色やデザインのテイストを統一すると、ブランディングに繋がります。

第3章：プロ向けカスタマイズ

3-1. AIモデルの変更と最適化

- **台本執筆モデルの変更：** より創造性の高いモデル（例：GPT-4o）に変更することで、より面白い台本を生成できます。
- **画像生成モデルの変更：** より高品質な画像生成モデル（例：Midjourney）に変更することで、サムネイルのクオリティを向上させることができます。

3-2. プロンプトの改造と改善

- **キャラクター設定の追加：** 「あなたは〇〇というキャラクターです」といった設定を追加することで、台本のテイストをコントロールできます。
- **口癖の指定：** 「語尾に『～だぜ』と付けてください」といった指示を追加することで、ユニークなキャラクターを演出できます。

3-3. ワークフローの拡張（多言語対応など）

- **翻訳ノードの追加：** 生成された台本を、自動で多言語に翻訳するワークフローを追加します。
- **ナレーション生成機能の追加：** 生成された台本を、自動で音声に変換するワークフローを追加します。

第4章：よくある質問と回答（FAQ）

4-1. 台本が単調で面白くない

- **回答：** プロンプトで、より具体的なキャラクター設定や演出の指示を追加することで、台本は面白くなります。

4-2. サムネイルのクオリティが低い

- **回答：** サムネイル画像生成ノードの前に、専用のプロンプト生成ノードを追加し、より詳細なプロンプトを生成させることで、クオリティは向上します。

4-3. もっと長い動画の台本を作りたい

- **回答：** 構成案作成ノードのプロンプトで、「15分程度の動画になるように、詳細な構成案を作成してください」のように、動画の長さを指定することで、より長い台本を生成できます。

第5章：成功事例とベストプラクティス

5-1. 登録者数が10万人を突破したチャンネルの事例

- **課題：** 動画の更新頻度が低く、登録者数が伸び悩んでいた。
- **解決策：** YouTube Script Proを導入し、週3本の動画投稿を実現。半年で登録者数が1万人から10万人に増加。

5-2. 月間収益が100万円を超えたチャンネルの事例

- **課題：** 台本作成に時間がかかり、収益化が思うように進まなかった。
- **解決策：** YouTube Script Proで台本作成を自動化し、空いた時間で動画編集のクオリティ向上に注力。1年で月間収益が100万円を突破。

5-3. YouTube Script Proを最大限に活用するための10のルール

1. AIをパートナーとして信頼する
2. 最終的な判断は自分で行う
3. ターゲット視聴者を常に意識する
4. 構成案の選択を慎重に行う
5. 自分の言葉で話すことを忘れない
6. 失敗を恐れずに新しい企画に挑戦する
7. 他のクリエイターから学ぶ

8. 視聴者のコメントに耳を傾ける
9. 定期的にチャンネルを分析する
10. 楽しむことが一番の秘訣